七色のかがやき

長崎市立虹が丘小学校　学校便り№13
令和８年　１月　８日（木）
編集・発行責任者　校長　池田敏典
E-mail　e52@nagasaki-city.ed.jp
G-mail　nijigaoka@gmail.com

あけましておめでとうございます

ひとつの花が
いかに美しく咲いても
春が来たとはいわれない
すべての花が咲きそろってこそ
春になったといえるのだ

令和８年の幕開けとともに、令和７年度の最後の、そして、６年生にとっては小学校生活最後となる３学期を迎えました。わずか３か月足らず。登校日数にして、６年生が48日、１～５年生は51日となります。

ともすると、日々の忙しさや目の前の楽しさに流されてしまい、短い３学期があっという間に終わってしまったということになりがちです。

学習のまとめや卒業、進級に向けての様々な取組において、一人一人がしっかりとした心構えで臨み、真面目に、熱心に、充実した日々を送る中でさらに成長し、素敵な思い出を数多くつくっていって欲しいと願います。

最初の詩は中国の詩です。この詩のように、虹が丘小学校すべての子どもたちが美しい花を咲かせて欲しいのです。

74名全員の花が咲きそろい、春を迎えられるように、職員一同精一杯指導し、支えていく所存です。本学期も、保護者の皆様、地域の皆様の温かい御協力と御支援のほど、よろしくお願いいたします。

私たちにとりまして大事なことの一つに“志をもつ”ということが挙げられるかと思います。何らかの志、決意があってこそ事は成ります。しかし、一度志を立て、決意すればいいというものではありません。むしろ大切なのは、そうした志なり決意なりをもち続けることではないでしょうか。そのためには、《説得》というものが必要になってきます。

説得といいますと、他人にするものという感じで使われる言葉ですが、それだけではありません。毎日の生活の中では、自分自身に対して説得しなければならない場合が多々あるような気がします。自分の心を励まし、勇気を奮い起こさせなければならない時をもありますし、自分の心を抑え、辛抱しなければならない場合があります。

一度志を立て、決意することで偉大な事を成し遂げられるのも人間ですが、その志、決意をなかなか貫き通せない弱さをもつのもまた人間です。

子どもたちは、最後の学期のスタートを機に、各学級において本学期の目標を立てます。１、２学期とは違い、中学校生活や次の学年での生活を意識した、より自主的で積極的な姿を期待するところです。

ところで、今朝のお子さんの様子はいかがでしたでしょうか。スムーズに起きることができたでしょうか。朝ご飯をしっかりと食べることができたでしょうか。気持ちよく家を出ることができたでしょうか。例年に比べ、少し長めの冬休みでした。早く生活リズムを整え、朝ご飯で脳の働きを良くし、元気に笑顔で登校するとともに、学習や活動を充実させることを願っています。

御家庭におかれましても、励ましのお声かけをお願いいたします。